

講究録原稿作成上の注意

1. 原稿の形態は、通常の論文(original paper)の他、予報(announcement)、既発表論文の要約(résumé)、概説(survey article)等でも結構です。また、内容的には萌芽的アイデアの紹介、未解決問題の提起、意味ありと思われる失敗の報告、理論の背景にある哲学あるいは実験結果、将来の展望等、その形態の故に、一般の(数理学の)学術誌への投稿になじまないものも(研究代表者が学術的価値ありと判断する限り)歓迎します。
2. 講究録は Preprint Archive ではありません。講究録に投稿した論文をそのままの形で、或いはその翻訳を、他誌に投稿することは許されません。また、他誌に投稿した論文をそのままの形で講究録に投稿することも許されません。
3. 原稿は次ページの「原稿規定」に従って作成してください。
4. 原稿の枚数は、全体で300枚以内を標準としていますので、一つの講演原稿の枚数については研究代表者にご相談ください。
5. 原稿は和文・欧文のいずれでも結構ですが、B5判の規格に縮小されますのでご留意願います。
6. 講究録は印刷して発行するとともに、(電子化公開に同意しない著者の原稿を除いて)京大機関リポジトリおよび数理研ホームページに公表しております。電子化公開に支障がある場合は、原稿提出時に上記研究代表者へその旨ご連絡ください。
7. 原稿はPDFファイルとし、数理研が用意する「講究録電子入稿ウェブページ」へPDFファイルをアップロードすると、アウトライン化されたPDFをダウンロードできます。アウトライン化されたPDF原稿が当該講究録用の最終原稿となりますので、講演者が必ず最終確認してください。原稿に問題がなければ、電子入稿を完了し、研究代表者にその旨必ずご連絡ください。
8. 本講究録の編集責任者は研究代表者ですので、アウトライン化されたPDF原稿の提出に関するお問い合わせは研究代表者にご相談ください。
9. その他、講究録全般に関するお問い合わせは、研究代表者または数理解析研究所共同利用掛までお申し出ください。

(お問い合わせ先) 京都大学数理解析研究所 共同利用掛

TEL:075-753-7256

E-mail:400kyodo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

原稿規定（講究録）

講究録は原稿をB5判に縮小して印刷しますので下記のことを厳守して作成して下さい。

1. TeXやパソコン等を使用される場合は、A4判で上3 cm、下3 cm、左2.5 cm、右2.5 cm を空けてその範囲内で作成してください。和文手書き原稿の場合は予め共同利用掛にご相談下さい。
2. 章が改まったときでも、同じページに続けて書いて下さい。
3. 頁数は、上ではなく必ず下中央に書いて下さい。通し頁数は一括して印刷時に記入します。
4. 本文の前に論文タイトル、所属、姓名、所属英語名を書いて下さい。
・参考1：論文タイトル等配置例

(論文タイトル)

京都大学・数理解析研究所 京都 葵

Aoi Kyoto

Research Institute for Mathematical Sciences,

Kyoto University

[本文が続く]

5. 英文の場合には、所属、姓名が原稿の末尾でも構いません。
・参考2：論文タイトル等配置例（英文の場合）

(Title)

Aoi Kyoto

Research Institute for Mathematical Sciences,

Kyoto University

[本文が続く]

(末尾)

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University

Kyoto 606-8502

JAPAN

E-mail address:@.....kyoto-u.ac.jp

京都大学・数理解析研究所 京都 葵

以上